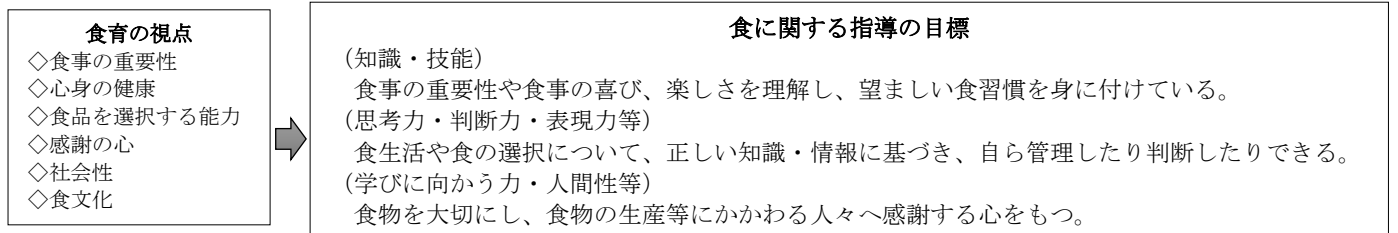
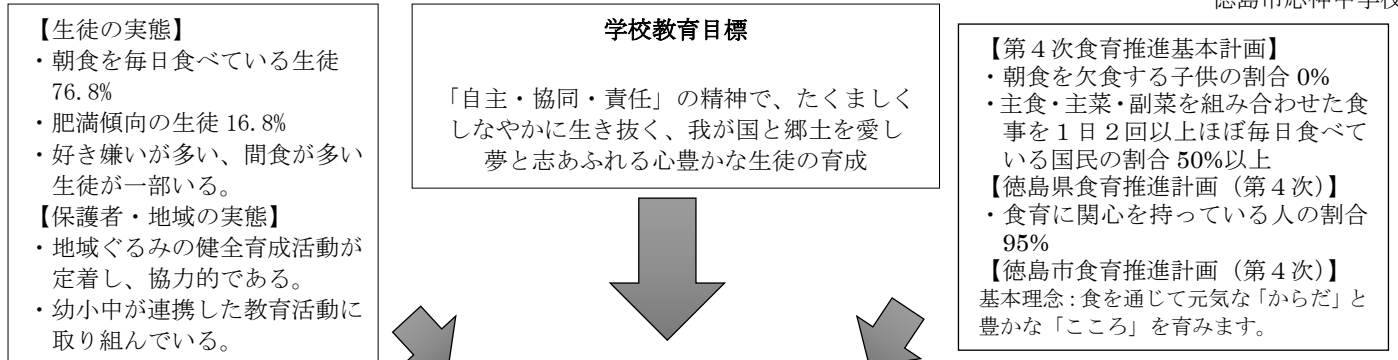


令和8年度 食に関する指導の全体計画

徳島市応神中学校



小学校	各学年の食に関する指導の目標		
健康な食事や栄養についての知識や簡単な技能を身に付け、よりよい食生活を実践しようとしている。	1年	2年	3年
	・食事の果たす役割や健康と食事の関わりを知り、中学生期の栄養の摂り方が理解できる。 ・楽しい食事や給食活動を通して望ましい人間関係を築こうとする。 ・食品の品質・安全性について判断し、適切な取扱ができる。	・生涯の健康は中学生期の食生活のあり方に左右されることを理解し、望ましい食習慣を身に付ける。 ・生産者や自然の恵みに感謝し食事の大切さを理解する。 ・食事のマナーを守り、楽しい食事を通して望ましい人間関係を築こうとする。	・生涯にわたっていきいきとした食生活を送るために、日常の食事を通して自己管理能力を身に付ける。 ・地域の産物や食文化を理解し、尊重する心を育む。 ・会食に関心をもち、楽しい食事を通して望ましい人間関係を築こうとする。

食育推進組織（校内食育推進委員会）

校長、教頭、教務主任、食育担当、学年主任、給食室長、研修主任、家庭科主任、保健体育科主任、総合的な学習の時間担当、養護教諭

食に関する指導

教科等における食に関する指導：関連する教科等において食に関する指導の視点を位置付けて指導
社会、理科、技術・家庭、保健体育、道徳、総合的な学習の時間、特別活動 等
学校食育推進パワーアップ作戦（1・2年）

給食の時間における食に関する指導：献立を通して学習、教科等で学習したことを確認、食育の日の給食放送
給食指導：準備から片付けまでの一連の中で指導

個別的な相談指導：食物アレルギーへの対応、肥満傾向生徒への個別指導、三者面談、保健室来室時の食生活指導

地場産物の活用

- ・地場産物等に関する放送教材や食育タイムを活用した食に関する指導の実施
- ・食育の日の献立での地場産物活用
- ・使用食材産地や食育タイムの校内掲示
- ・教科等の学習や体験活動と連携を図る

家庭・地域との連携

- ・給食だよりや食育タイム、保健だより、学年だより、学校ホームページによる情報発信
- ・給食試食会、学校保健委員会の実施

食育推進の評価

活動指標：食育推進パワーアップ作戦実施率 100%、食育推進委員会及び食物アレルギー検討委員会を年1回以上開催
成果指標：朝食を「食べている」と回答した割合 90%、肥満傾向生徒の出現率 10%以下